事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。

受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(1面)		平片	水25年度事	勞事 兼評価ン		平成	25 年	6 月	17 日	作成				
事務事業		■サービス部門 □末 授 知 問 健福-54 運営事業(後期高齢者医療事業)												
No./名 称	口支 援 部	門		関連課										
主管課	保険年金課													
分野名	健康福祉													
目標	※ 地 古 歩 夬		<u></u>	\ 1#\ \#										
(目標値)	後期高齢者の保健の向上と福祉の増進 													
人口等の	データ区分	2	24年度	2	23年度		22年度		備 考					
データ	人口	17	77,224人	17	177,204人		177,161人		年4月	日				
	世帯数	79	,669世帯	79,	217世帯		78,812世帯		(住民基本台帳)					
	事業の対象者数	2	4,936人	24	4,233人		23,321人							
運営資源	決算値(千円)	4,	,496,194	4,	4,158,719		4,115,235							
状 況	(国・県)		0		0		0							
	(負担金等)	,	,047,988	,	809,797		2,805,691							
	(一般財源)	1,	1,448,206		348,922		1,309,544							
	人員配置数		3.9		3.7		3.5							
	人 件 費(千円)	31,947		3	32,935		31,134							
	協働の													
	パートナー		無		無		無							
事務事業	総事業費(千円)	4,	,528,141	4,	191,654		4,146,369							
運営経費	市民1人当 りの経費(円)	25,550		:	23,654		23,405							
	対象者1人 当りの経費(円)	1	181,591	1	172,973		177,796							
ベンチマーク	団体名⇒													
(県内外自治体														
や民間団体と														
の比較値)														
指	標	評価 年度		21年度	21年度 22年度		23年度			最終年	度(27年度)			
			目標値											
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			実績値											
評価のポイント														

事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。 中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

事業費や人件費に削減余地はないか。

①効率性

③有効性

評価の視点

十十十十一日の10の17十十八日間(100000	702 (V)
小事業名	H24決算値	評価 適切=O、要改善=△(評価の視点を参照) ⇒ 方向性 A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
	90,601千円	①効率性 O ②妥当性 O ③有効性 O ④公平性 O ⇒ ■A □B □C □D □E
運営事業	事業の概要	後期高齢者医療制度の窓口事務及び保険料の徴収等に係る経費を執行する。
	4,388,446千円	①効率性 O ②妥当性 O ③有効性 O ④公平性 O ⇒ □A ■B □C □D □E
広域連合納付金	事業の概要	神奈川県後期高齢者医療広域連合に対して、市が負担すべき経費を執行する。
	5,750千円	①効率性 O ②妥当性 O ③有効性 O ④公平性 O ⇒ □A ■B □C □D □E
保険料還付金	事業の概要	後期高齢者医療保険料に係る還付金の支払いを行う。
	11,397千円	① ② ② 妥 当 性 O ② 有 効 性 O ② 公 平 性 O → □ A ■ B □ C □ D □ E
繰出金	事業の概要	
		① 分率性 ② 妥当性 ③ 有効性 ④ 公平性 → □ A □ B □ C □ D □ E
	事業の概要	

②妥当性

④公平性

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	保険料収納率の向上を図る。		
課題解決のための取組	短期証の発行など更なる収納率向上を図った。	取組の結果	□解 決 ■未解決
未解決の課題	保険料収納率の一層の向上のを図る。		

中事業の評価と今後の方向性

	適切=○ 要改善=△ (評価の視点 を参照)	①効率性	0		A:充実·拡大 B:現状継続C:改善·見直UD:統合縮小 E:原	※□事業完了		
		②妥当性	0	今後の 方向性	保険料収納率の向上のため、収納方法の多様化、口座振替の推進、催告状の効果的な発行などを図る。	1	課長等名	
		③有効性	0			^	課長(代理)	
		④公平性	0				保険年金課長 持田 浩史	

(2面) 個別事業の評価 (単位:千円)

(2面) 個別事	<u> </u>	701 IIII				(単位:十円)			
小事業名		ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=	=〇、要改善=	△(1面の評価の)視点を参照)
. 7 1		, , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1277 子不日	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
運営事業	主な個別事業	1354 1354 1354 1354 1354 1354	診療報酬明細書点検嘱託員 2人 事務補助嘱託員報酬 4人 保険料納入通知等郵便料 保険料額決定通知等封入封緘業務委託 後期高齢者医療システム運用保守業務委託料 後期高齢者医療システム機器賃借料 後期高齢者医療システム改修委託料	3,139 4,113 9,608 2,654 6,768 5,885 4,786	2,007 4,113 6,608 1,545 6,768 5,885 5,414	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	0000000	0 0 0 0 0
広域連合納付金	主な個別事業	1358 1358	事務費負担金(共通経費) 定率負担金(保険給付費) 保険基盤安定制度拠出金 保険料等負担金	49,736 1,349,730 255,967 2,796,686	49,679 1,352,647 255,965 2,730,155	0 0 0	0 0 0	0000	0 0 0
保険料還付金	主な個別事業	1359 1359	後期高齡者医療保険料還付金 後期高齡者医療保険料還付加算金	11,500 500	5,750 O	0	0	0 0	0
	主な個別事業								
	主な個別事業								